

**アキュラネット 日本初の経産省「次世代省エネ住宅供給ビジネスモデル」開発商品
996 万円からの“はるの SI” 発売で次世代省エネ住宅の普及を加速**

全国の地域工務店・ビルダー約 600 社で構成される日本最大級の家づくりネットワーク「アキュラネット」(注 1)(事務局：株式会社アキュラホーム、埼玉県さいたま市、主宰：宮沢俊哉)では、経済産業省が作成した「次世代省エネ住宅供給ビジネスモデル」による普及価格帯の高気密高断熱住宅を開発し、次世代省エネ住宅“はるの SI”として発売します。

“はるの SI”は、高気密高断熱工法により、夏涼しく冬暖かい家中が快適な住宅であるのに加え、建物のスケルトン(構造躯体)とインフィル(内装、設備)を分離した SI 設計により、ベースとなる大空間を、家族構成の変化にあわせて間取りを自由に変更できる資産価値の高い省エネ住宅です。さらに、好評の間取り設計ソフト「ホームシミュレーター」無料配布によるユーザー参加型の家づくりシステムも引き続き実施します。

“はるの SI”は、国が推進する次世代省エネ住宅の普及を実現させるために、経済産業省研究会メンバーとして参加したアキュラホームによる家作りネットワーク「アキュラネット」のビジネスモデルを活用し、ナイス株式会社、スルガ銀行の協力を得て日本で初めて実践したものです。

アキュラネットでは 7 月 1 日(木)より 8 月 31 日(火)まで全国一斉家づくりプロジェクト Vol.13「次世代省エネ住宅フェア」を開催。“はるの SI”先着 300 棟をアキュラネット会員工務店・ビルダー 112 社より販売します。

“はるの SI”の特長

(1) 快適な空間を実現する次世代省エネ住宅

次世代省エネルギー基準とは、住宅における地球温暖化防止を目的に二酸化炭素排出量減少をめざし、冷暖房に要するエネルギー消費量を 20%削減できる性能レベルの「高気密高断熱住宅」(注 2)のことです。

- ・ 夏は涼しく冬暖かい、1 年中快適な住まいです
- ・ 家全体の温度差がほとんどないので家中どこでも快適です。
- ・ 冷暖房効率向上により冷暖房費を約半分に抑え、ライフサイクルコストを 30 年で 120 万円削減(研究会の試算値)します。

金融面では次世代省エネルギー基準による住宅金融公庫 250 万円の割増融資はもとより、スルガ銀行(提携ローン)による割増融資 100 万円を実現しています。

(2) 暮らしの変化に対応する SI 住宅

SI(スケルトン&インフィル)とは、合理性を徹底的に追求した高性能かつ高耐久の構造体(スケルトン)に、住まい方に応じて壁を自由に配置(インフィル)することができる住宅のことです。ベースとなる大空間を、家族構成やライフスタイルの変化にあわせて自由な発想で変えることができます。たとえば夫婦 2 人のためのゆったりとした間取りからスタート。やがて子供のために間仕切りを加えて子供部屋を追加。子供が独立したら夫婦 2 人が使い勝手の良い間取りに変更するなど、ライフステージに応じた間取り変更の楽しみが広がります。また、可変性が高いので「資産価値の高い住宅」といえます。

(3) 充実の装備

設備面では、熱を遮り夏も冬も快適な遮熱断熱複層ガラスを採用した断熱サッシやスライド式システムキッチンなど、ハイグレードなアイテムを標準で装備。また、“はるの SI”の発売を記念してパックオプションを期間限定の特別価格にて提供します。

別売りパックオプション

- ・ 人気の IH キッキングヒーターやエコキュートがセットになったオール電化パック
- ・ 太陽光で発電するので家計に、環境にやさしい太陽光発電システムパック
- ・ ウッドデッキ、全開サッシ、オーニングテントのアウトドアパック
- ・ 高性能シリンダー錠、録画機能付カラーTV インターホンの防犯パック
- ・ 食器洗浄乾燥機、リフトダウンウォール吊戸棚の家事応援パック
- ・ クローゼット内を機能的に活用できる、マルチシステム収納棚ほか充実の収納パック

(4) 安心の保証制度や工事検査

性能面でも品確法に対応、住宅性能表示制度において、主要 7 項目（倒壊防止、損傷防止、耐風、劣化対策、維持管理、空気環境、温熱環境）で最高ランクを満たしています。保証面においても施工前の全棟地盤調査の実施、施工中の第三者機関による工事検査、さらには引渡し後の定期的アフターメンテナンスや財団法人住宅保証機構による 10 年性能保証などが盛り込まれています。

(5) “はるの SI” 6 つのラインナップ

3 つの敷地面積にそれぞれ南玄関、東西玄関の 2 種類合計 6 タイプがあります。1 階にはオープンリビングと水回り・ストックルーム、2 階にはホールとベッドルームのシンプルなレイアウト。SI 設計なのでベースとなる大空間をフレキシブルに間仕切れることを可能としています。

- ・ 33 坪タイプ 996 万円（税込坪単価 29.4 万円）
- ・ 38 坪タイプ 1048 万円（税込坪単価 27.09 万円）
- ・ 43 坪タイプ 1138 万円（税込坪単価 26.145 万円）

開発の背景

住宅における省エネルギー化を推進するために、1999 年に「次世代省エネルギー基準」が制定されました。しかしながらこの基準を満たした住宅はハイスペックであるため、高い開発・技術力を持つ一部企業の施工に限られ、しかも高額であることなどが障害となり普及が進んでいないという現状があります。

経済産業省は次世代省エネ住宅の普及を目的に、一昨年「次世代省エネ住宅普及促進研究会」を発足。検討の参考モデルとして、全国の工務店やビルダー 515 社（2002 年当時）のネットワークをもち、独自の合理化ノウハウ（アキュラシステム）で高品質・低価格の次世代省エネ住宅を開発、販売しているアキュラネットのビジネスモデルが取り上げられました。その理由として日本の住宅建築の大半を担う地域工務店・ビルダーが、次世代省エネ住宅を低価格で供給するためのノウハウを持つことが普及への必須条件であると判断したことによります。そして、その成果として次の 4 項目のテーマを実現するために必要とされる、新しい住宅供給モデルが作成されました。

低価格住宅の供給モデルであること

坪単価 25 万円（40 坪で 1000 万円）で供給可能なモデル。

高品質住宅であること

次世代省エネルギー基準に適合するとともに、そのほかの性能についても十分評価される水準。

中古流通しやすい住宅であること

SI（スケルトン・インフィル）工法等を取り入れ、多様な消費者ニーズに応えるモデル。

普及につながる供給モデルであること

住宅本体の価格面だけでなく、住宅ローン等を支援するなど価格以外についても考慮。



**アキュラネット 次世代省エネ住宅「はるのSI」
経済産業省「次世代省エネ住宅供給ビジネスモデル」開発商品**

家づくりプロジェクト専用ホームページ（7月1日オープン予定）

URL：<http://www.aquranet.com/vol13>

<お客様からのお問い合わせ先>

アキュラネット事務局 TEL：048-631-1901